

みみタロウ

にほんごばん ☆ 125号 2017年10月

しがけんこくさいきょうかいぼらんていあぐるーぶ「みみタロウ」
おおつし はま びあざおうみ
大津市におの浜 1-1-20 ピアザ淡海 2F
Tel/Fax : 077-523-5646
E-mail : mimitaro@s-i-a.or.jp
URL : http://www.s-i-a.or.jp
f : https://www.facebook.com/siabiwako



今のしあわせに感謝



こんかい たろう たいわんしゅつしん ながたけいか おおつしざいじゅう じんせい はなし
今回、みみタロウは台湾出身の永田桂香さん(大津市在住)に、これまでの人生についてお話していただきました。



むすめ かぞく いっしょ
娘さんのご家族と一緒に

たいわん せいき
台湾には17世紀、
ちゅうごく かんぞく
中国から漢族が
くるまで、さまざま
げんじゅうみん
原住民が住んで
いました。私は
その原住民族の
ひと たおぞく
一つ、泰雅族の
しゅつしん
出身です。14歳

とき たおぞく むら おぼ す しゅと たいべいし で
の時、泰雅族の村から叔母の住む首都、台北市に出て、
うた おど べんきょう
歌と踊りを勉強しました。そしてプロの歌手になり、
えんげいだん にほん しんがぼーる かいがい なが
演芸団とともに日本やシンガポールなど海外で長く
かつどう こん たいわん りょこう にほんじん
活動していました。その後、台湾に旅行していた日本人
おっと し あ げっこん しごと らいにち ねんた
の夫と知り合い結婚。仕事をやめて来日し、30年経ちま
す。

たおぞく にほんとうちか
泰雅族は、日本統治下(1895-1945)に、日本
の大きな影響を受けたため、両親は日本語を話します。
でも私はほとんど話せなかったもので、日本ではわからない
ことばかりで、夫になんでも頼って暮らしてきました。
でんきや いとな おっと やさ まじめ ひと
電気屋を営んでいた夫は、とても優しくて真面目な人
です。子ども二人授かりましたが、子育ても夫が中心
になって、子ども達を時には厳しく一生懸命育ててくれ
ました。家では夫がしっかり者で、私はその逆です。
私(わたし)が子ども達のためにできたことは、ただ夫を応援する
ことと、たくさん愛情を注いだことだけです。だから
子ども達(こどもたち)が立派に育ったのは、夫のおかげなんですよ。

そんな子育ての最中、まだ子ども達が中学生だった頃、
我が家の大黒柱の夫が大病を患うという一大事が起
きました。おかげさまで今は元気になっていますが、当時は
夫の健康が心配でたまたま、不安で心が一杯でした。
しかし私はもともと元気者です。暗い顔ばかりして
はだめだと一念発起。それまで家に居て働いたことがな
かった私(わたし)ですが、45歳にして初めて仕事を探すことに
したのです。子ども達も病気の父親と外国人の母という
りょうしん もと ききかん も き
両親の元で危機感を持ったのでしょうか。これを機に
いちだん じぶん じぶん き つよ
一段としっかりし、自分のことは自分で決められる強い
こ せいちょう おも
子どもに成長したと思います。

しんぶん きゅうじんらん けいけんふもん ことば み ちか
新聞の求人欄に、「経験不問」という言葉を見つけ、近
くのホテルの清掃業に応募することにしました。友達に
でんわ かけてもらって面接に行くと、「日本語ができな
くても大丈夫です」と言ってもらい、仕事を始めること
になりました。あれからもう16年、琵琶湖
ぐらんどうほてる へや よくしつ せいそう しごと
グランドホテルで部屋と浴室の清掃の仕事をいま
す。時には体調を崩すこともありましたが、頑張っ
てしごと つづ
仕事を続けてきました。

わたし しごと しょくば だいす 仕事はいつも同じ10
部屋(へや)ほどを担当しており、他の仕事に変わりたいと思っ
たことはありません。職場(しょくば)の人達は優しい人ばかりで、
みんな仲(な)良(よ)しです。朝(あさ)、職場(しょくば)に着くと「おはよう。元気？」
「みんな頑張(がんば)ってよ！」と笑顔(えが)でみんなに元気よく声(こゑ)
をかけるのが私(わたし)の日課(にっか)です。私(わたし)の取り柄(とらえ)は笑顔(えが)だけ。
だからいつも笑顔(えが)です。辛い時(つらいとき)も、無理(むり)にでも笑顔(えが)を作
ると幸せ(しあわせ)な気分(きぶん)になるし、笑顔(えが)が周り(まわり)の人(ひと)にも広(ひろ)がります。
うつむいている人(ひと)にも「元気(げんき)ないよ！」と大きな声(こゑ)
をかけると、すぐに笑顔(えが)になります。みんな私(わたし)のことを
「おかあちゃん」と呼(よ)んでくれて、結構(けっこう)人気者(にんきもの)なんです。
もちろんお客(きゃく)さんにも笑顔(えが)で挨拶(あいさつ)。いくら疲(つか)れていても
笑顔(えが)です。台湾(たいわん)人や中国(ちゅうごく)人(じん)のお客(きゃく)さん(さん)もとても多(おほ)く
い
らっしゃるので、あちこちで言葉(ことば)が通(つう)じない度(たび)に言葉(ことば)
のお手伝(てづか)いもしています。時にはお客(きゃく)さん(さん)に廊下(ろうか)で呼(よ)び止
められ、美味(おい)しいお店(みせ)のことなどいろん(じょうほう)な情(おし)報(はら)を教(か)えて
あげたりもしています。職場(しょくば)は私(わたし)のもう一つ(ひとつ)の家(か)庭(てい)、
職場(しょくば)の仲(な)間(かん)はもう一つ(ひとつ)の家(か)族(ぞく)です。私(わたし)はもう、希望(きぼう)
すれ
ば早(はや)めに年(ねん)金(きん)をもら(もら)える年(ねん)齢(れい)になりました。でも仕事(しごと)
は私(わたし)の生(い)きがい、健康(けんこう)の源(みなもと)です。体(からだ)の許(ゆる)す限(かぎ)
り、でき
るだけ長(なが)くこの仕事(しごと)を続(つづ)けていき(い)たいと思(おも)っています。

ひと じんせい しあわ
人それぞれ、いろん(じんせい)な人生(じんせい)があり、幸(しあわ)せがあります。
私(わたし)の場合(ばあい)、家(か)族(ぞく)が幸(しあわ)せになること(こと)が一番(いちばん)の喜(よろこ)びです。
子ども達(こどもたち)はそれぞれ(それぞれ)の道(みち)をしっかりと歩(あゆ)み始め(はじめ)、今年(ことし)は孫(まご)
もでき(でき)ました。たくさん(たくさん)の幸(しあわ)せを与(あた)えてくれた夫(おっと)と子
ども達(こどもたち)、これまで(これまで)ご縁(えん)のあつた人(ひと)々(々)
に感謝(かんしゃ)しています。そして、これ(これ)か
ら(ら)もこの平(へい)凡(ぼん)な幸(しあわ)せを大(たい)切(せつ)に暮(く)ら
していき(い)たいです。

